

◆奨学業務連絡協議会 開催報告

主 催：独立行政法人日本学生支援機構
 〈関東・甲信越地区〉
 開催日時：平成一八年二月六日（月）～八日（水）
 会 場：日本学生支援機構 東京国際交流館 プラザ平成
 参加者数：奨学金事務担当者 一一八五人
 〈中国・四国地区〉
 開催日時：平成一八年二月一〇日（金）
 会 場：広島カーデンパレス
 参加者数：奨学金事務担当者 二三四人
 〈北海道地区〉
 開催日時：平成一八年二月二三日（月）
 会 場：ホテルライフォート札幌
 参加者数：奨学金事務担当者 一七五人
 〈近畿地区〉
 開催日時：平成一八年二月一五日（水）
 会 場：大阪市中央公会堂
 参加者数：奨学金事務担当者 六四〇人
 〈九州・沖縄地区〉
 開催日時：平成一八年二月一七日（金）



吉田奨学計画課長の説明

会 場：九州大学医学部百年講堂
 参加者数：奨学金事務担当者 三七八人
 〈東北地区〉
 開催日時：平成一八年二月二日（火）
 会 場：仙台国際センター
 参加者数：奨学金事務担当者 一九五人
 〈東海・北陸地区〉
 開催日時：平成一八年二月三日（木）
 会 場：東海テレビ・テレビアホール
 参加者数：奨学金事務担当者 三九五五人
 大学等の奨学金事務担当者へ来年度の本機構奨学金業務について周知するため、奨学業務連絡協議会を各地区にて開催した。議題は次のとおり。
 一 平成一八年度奨学金事業費予算（案）
 二 平成一八年度新規採用計画等
 三 適格認定の実施について
 四 第二種奨学金（短期留学）の新設について
 五 機関保証制度について

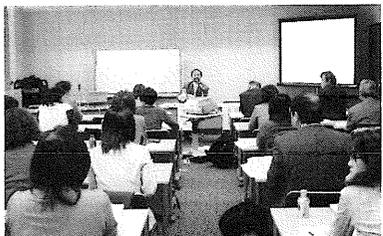


資料を見ながら説明を聞く参加者

- 六 特に優れた業績による返還免除について
- 七 奨学金返還業務について
- 八 個人情報保護の保護について
- 九 その他

◆平成一七年度障害学生修学支援セミナー

主催団体：独立行政法人日本学生支援機構、国立大学法人筑波技術大学
 開催日：平成一八年二月一七日（月）
 会 場：日本学生支援機構 東京国際交流館 プラザ平成
 参加機関数：九一機関（大学、短期大学、高等専門学校等）
 参加者数：二二二名
 ・第四回目となる今回のセミナーでは分科会を初めて行い、各分野の理解を深める機会を設けた。
 〔講演テーマ〕
 ①「高等教育機関における聴覚障害学生のサポートシステムを考える」
 佐藤正幸（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授）
 ②「発達障害のある学生の現状とその支援」
 徳永 豊（国立特殊教育総合研究所企画部総括主任研究官）



セミナー風景

〔分科会テーマ〕
 ①聴覚障害分科会
 佐藤正幸（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター教授）
 三好茂樹助教授、河野純大助教授、白澤麻弓助手（筑波技術大学）
 ②発達障害分科会
 徳永 豊（国立特殊教育総合研究所企画部総括主任研究官）
 佐藤克敏（国立特殊教育総合研究所教育支援研究部主任研究官）
 ③支援体制充実分科会（これから取組む修学支援の準備と展開）
 石田久之（筑波技術大学障害者高等教育研究支援センター助教）
 ・参加者は全国を対象とし、各地から多くの参加があった。各大学等では、障害学生支援に関心が高まっており、どのような支援体制をとるべきか、また、障害学生支援が進んでいる大学等の情報を得たいなどを目的に参加する大学が多かった。
 ・終了後の情報交換会でも活発な意見交換が行われた。